**包括システムによるロールシャッハ・テスト認定資格（Certificate of Proficiency**

**in the Rorschach Comprehensive System：ＣＰＣＳ）レベル３申請用紙**

私は，「包括システムによるロールシャッハ・テスト認定資格レベル３（指導者／CPCS-３）に係る細則」の第５条に従い， 以下のとおりＣＰＣＳレベル３を申請します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1．申請者(ふりがなと英字表記（認定証書に記載）を正確に記載してください。) | | | | |
| （ふりがな） |  | | |  |
| 氏名 | 氏 | | | 名 |
| 英語表記 | 名： | | | 氏： |
| ※CPCS-３認定証書及び認定番号が交付された方のお名前は，当学会の学会誌及ウェブサイトで公表されます。公表に不都合がある方はここにチェックしてください。  →□公表に同意する。　　□非公表を希望する。 | | | | |
| 2. 生年月日 | 年　　　　月　　　　日生まれ　※西暦で記載して下さい。 | | | |
| 3. 性別 | 男　　・　女 | | | |
| 4. 包括システムによる日本ロールシャッハ学会の会員番号 | |  | | |
| 5. 住所  ※この住所に「認定証書」が送付されますので,正確に記入してください。 | **〒　　　－** | **都・道・府・県** | | |
| ※アパート，マンションの名称は正確に記入してください。 | | | |
| 6. 電話番号 | －　　　　　　－ | | | |
| 7. 所属機関名 | 所属機関名： | | | |
| 職名： | | 役職： | |
| 8. 連絡メールアドレス | 申請に関して確実に連絡が取れる連絡先のメールアドレスを記載して下さい。  　　　　　　　　　　　　　　　＠ | | | |
| 9.ＣＰＣＳレベル１ | ＣＰＣＳ－１取得年度　　　年度　　　　　認定番号： | | | |
| 10.ＣＰＣＳレベル２ | ＣＰＣＳ－２取得年度　　　年度　　　　　認定番号： | | | |
| 申請年月日　　　　年　　　月　　　日　　（自署） | | | | |

ＣＰＣＳ－３　指定ジャンル（研究・教育・実践・知識・貢献）実績報告書

　　　　　　　　　　　　　　　　　名前：　　　　　　　　　（会員番号：　　　　　　　　　　　　　）

・包括システムによるロールシャッハ・テスト認定資格レベル3（指導者／CPCS-3）に係る細則（別紙）を参照し記入すること。

・書ききれない場合は該当ジャンルの用紙をコピーして追加記入すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **Ⅰ．研究** | | | |
| Ⅰ-1)　著書　　※目次や奥付，該当部分のコピーを提出することで証明する | | | |
| 分類番号一覧（著書） | | | |
| 分類①　包括システムによるロールシャッハ・テスト（以下，「ＣＳ」と表記する。）に関する単著本  分類②　ＣＳに関する出版物、筆頭著者  分類③　ＣＳに関する翻訳書　監訳者  分類④　ＣＳに関する翻訳書　訳者  分類⑤　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する単著本  分類⑥　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する出版物、筆頭著者  分類⑦　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する翻訳書、監訳者  分類⑧　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する翻訳書　訳者  分類⑨　ＣＳを一部含んだ心理検査若しくは心理的アセスメントに関する単著本  分類⑩　ＣＳを一部含んだ心理検査若しくは心理的アセスメントに関する出版物、筆頭著者 | | | |
| 分類番号 | 著書名 | | ポイント |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
| 追加欄） |  | |  |
| Ⅰ-2)　論文　※論文の別刷り若しくはコピーを提出することで証明する。 | | | |
| 分類番号一覧（論文） | | | |
| 分類①　ＣＳに関する有査論文　筆頭著者  分類②　ＣＳに関する有査論文　共著者  分類③　ＣＳに関する無査論文　筆頭著者  分類④　ＣＳに関する無査論文　共著者  分類⑤　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する有査論文  分類⑥　ＣＳ以外のロールシャッハ・テストに関する無査論文　筆頭著者  分類⑦　ロールシャッハ・テスト以外の投映法に関する有査論文　筆頭著者  分類⑧　ロールシャッハ・テスト以外の投影法に関する有査論文　共著者 | | | |
| 分類番号 | 論文名 | | ポイント |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
| 追加欄） |  | |  |
| Ⅰ-3)　学会発表　※原則として，抄録のコピーを提出することで証明する。 | | | |
| 分類番号一覧（学会発表） | | | |
| 分類①　ＪＲＳＣの年次大会における研究発表、筆頭発表者  分類②　ＪＲＳＣの年次大会における研究発表、筆頭発表者以外  分類③　ＩＳＲの年次大会におけるＣＳに関する研究発表、筆頭発表者  分類④　ＩＳＲの年次大会におけるＣＳに関する研究発表、筆頭発表者以外  分類⑤　その他の国際学会におけるＣＳに関する研究発表、筆頭発表者  分類⑥　その他の国内学会におけるＣＳに関する研究発表、筆頭発表者 | | | |
| 分類番号 | 大会名、発表内容 | | ポイント |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
| 追加欄） |  | |  |
| **Ⅱ．教育** | | | |
| Ⅱ-1)　講義　※シラバスやそれに準じる資料のコピーを提出することで証明する。 | | | |
| 分類番号一覧（講義） | | | |
| 分類①　大学院（臨床心理学を中心とした専攻若しくはコース）におけるCSの講義  分類②　大学院（臨床心理学を中心とした専攻若しくはコース）におけるCSを含めたロールシャッハ・テストの講義 | | | |
| 分類番号 | 講義名 | | ポイント |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
|  |  | |  |
| 追加欄） |  | |  |
| Ⅱ-2）事例指導（ＳＶ） | | | |
| スーパーバイジーが施行したＣＳに関する個別の事例指導（1回2時間以上を原則）10回 | | | ポイント |
| 事例指導の日時、場所、ケース概要  例）2015年3月10日15:00～17:00　　●●相談室内、抑うつ状態が続く32歳女性の見立てについて  ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑦  ⑧  ⑨  ⑩  ⑪  ⑫  ⑬  ⑭  ⑮  ⑯  ⑰  ⑱  ⑲  ⑳ | | |  |
| Ⅱ-2）　事例指導（ＳＶ）続き | | | |
| グループ・スーパーヴィジョン（1回12人以下）におけるCSの事例指導（1回3時間以上を原則） | | | ポイント |
| グループ・スーパーヴィジョンの日時、場所、参加人数、ケース概要  ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑦  ⑧  ⑨  ⑩  ⑪  ⑫  ⑬  ⑭  ⑮  ⑯  ⑰  ⑱  ⑲  ⑳ | | |  |
| Ⅱ-3)　ＣＰＣＳにおける講師 | | | |
| 講座名、講座日時、場所 | | 分類 | ポイント |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
|  | | * CPCSレベル1における講師 * CPCSレベル2における講師 |  |
| 追加欄） | |  |  |
| Ⅱ-4)　 ＣＳの読み込みに関する講師　※依頼状・講師委嘱状等のコピーを提出することで証明する。 | | | |
| 講座名、日時、場所（1回3時間以上／参加者の人数不問／研修会・勉強会等の名称も不問） | | | ポイント |
|  | | |  |
|  | | |  |
|  | | |  |
|  | | |  |
|  | | |  |
|  | | |  |
|  | | |  |
| **Ⅲ.実践** | | | |
| ＣＳを実際に年間で施行した回数（申請時点で過去1年間の数） | | | ポイント |
| 施行期間（　　年　　月～　　　年　　月まで）   * 年間30ケース以上 * 年間20～29ケース * 年間10～19ケース * 年間9ケース以下 | | |  |
| **Ⅳ.知識** | | | |
| 関連学問分野（臨床心理学・精神医学等）の知識　※認定証等のコピーを提出することで証明する。 | | | ポイント |
| * 公認心理師若しくは臨床心理士の有資格者 * 精神科指定医若しくは精神科専門医の有資格者 * 博士号取得者（心理学に限らない） * ＣＳに関する博士論文（Ⅰ．研究と重複して申請することはできない） * ＣＳを含んだ博士論文（Ⅰ．研究と重複して申請することはできない） * ＣＳを含まない博士論文（Ⅰ．研究と重複して申請することはできない） | | |  |
| **Ⅴ.ＣＳへの貢献** | | | |
| Ⅴ-1）学会員歴 | | | ポイント |
| 学会加入年　（西暦　　　　　年）   * 学会員歴20年以上 * 学会員歴10年以上 * 学会員歴9年以下 | | |  |
| Ⅴ-2）　役員 | | | ポイント |
| 役員期間（役員名とその期間を記入すること）   * 会長・副会長・常任理事・理事・監事を務めた期間が総計で10年以上 * それ以外 | | |  |

**ポイント総計**

|  |  |
| --- | --- |
| **ジャンル** | **ポイント数** |
| Ⅰ　研究 |  |
| Ⅱ　教育 |  |
| Ⅲ　実践 |  |
| Ⅳ　知識 |  |
| Ⅴ　ＣＳへの貢献 |  |
| **ポイント総計** |  |

◎Ⅰ～Ⅳまでの４種類のジャンルのうち，　　　　１）Ⅰ若しくはⅡでポイントを有し，　　　　　　　２）少なくとも３つのジャンルにおいてポイントがあることを条件とする，加えて，３）総ポイントが１５ポイント以上であることを申請の最低条件とする。

CPCS-3　実績証明書　添付書類

名前　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ジャンル　（Ⅰ研究　Ⅱ教育　Ⅲ実践　Ⅳ知識）　　　　証明内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※必要枚数をコピーして使用すること